

史跡めぐりウォークラリー 健康づくりで郷土の歴史を学ぶ

健 康増進を図りながら郷土の歴史を学ぼうと、史跡めぐりウォークラリー（主催教育委員会・健康づくり推進委員会）が6月5日行われました。

当日は、入江・高砂貝塚館に集合し説明を受けた後、入江貝塚公園、地神（トコタン川河口）プロビデンス号（道の駅）和田屋茂兵衛の墓（歴史公園）有珠善光寺遺跡と巡り、最後の有珠モシリ遺跡は展望台から眺めました。

各ポイントでは、史跡の説明とそれにちなんだクイズが出題され、参加者は約7^{キロ}のコースを楽しみながら3時間ほどかけて歩き通しました。



ポイントで説明を聞く参加者

6月10日洞爺湖町少年の主張大会が虹田ふれ合いセンターで開かれ、町内中学校の代表6人が、聴衆の前に自分の考えを堂々と披露しました。審査の結果、「自分の『弱さ』をみつめて」と題して発表した洞爺湖温泉中学校3年の諸岡沙紀さんが最優秀賞を手に入れました。

諸岡さんは、「緊張しましたが、自分の力を出し切って満足です」と喜びを語りました。そのほかの受賞はつぎのとおり。

優秀賞 石井美和さん（洞爺中3年）・今村祐貴さん（同3年）/
優良賞 外川桜さん（温泉中3年）・寺島里佳さん（虹田中2年）・田仁里緒さん（虹田中2年）



最優秀賞を受賞した諸岡沙紀さん

少年の主張大会 温中3年諸岡さんが最優秀賞

6月10日洞爺湖町鳥獣被害防止対策協議会（会長・吉田副町長）の通常総会が役場防災研修ホールで開かれ、事業計画案と予算を審議しました。

昨年度の有害鳥獣による農業被害額は120万円にのぼり、面積は、ビート、トウモロコシなど約12^{ヘクタール}及んでいます。

特に昨年初めて町内で繁殖力の強いアライグマの生息が確認され、一気に広がる可能性があるため、市販のアライグマ捕獲用の箱わなを購入し、対策を急ぐことにしました。

同協議会では「被害を最小限に食い止めるためにも、早急な対策をとる必要がある」と対策に力をいれています。

鳥獣被害に早急な対策 有効なワナで最小被害へ



対策を協議する鳥獣被害防止対策協議会総会

洞爺高校柔道部 全道大会への切符をつかむ



綱嶋教育長へ報告に訪れた洞爺柔道部

第59回高体連室蘭支部柔道大会が、5月13日～14日の日程で開かれ、洞爺高校柔道部女子が準優勝、男子個人

で73^{キログラム}以下の吉田拓人さんが3位に入賞しともに全道大会への切符をつかみました。

6月11日には綱嶋教育長のもとを訪れ、支部予選会の成績と道大会への出場を報告しました。

生徒達は「一つひとつの試合を大事にしたい」「3年間の締めくくりとしてがんばりたい」などと決意をそれぞれ述べ、綱嶋教育長は「普段の力を出してがんばってください」と激励しました。

